

「赤穂は塩のまち」

長田作一著

長田作一氏がまとめた「赤穂は塩のまち」を読む機会を得た。副題に、「古代から現代まで――まで」とあるように日本の塩づくりについて技術の内容、その変遷を丹念にかつ詳細にまとめ、あわせて赤穂の歴史を塩づくりに絡ませている。2008年8月に自費出版された。128ページに及ぶまさに労作である。

著者である長田氏は、入浜塩田で十三年、流下式塩田で三年、製塩工場で三年働かれた経験を持つ、まさに赤穂の塩づくりの体現者である。「塩田が消えた昭和四十六年（1971年）わずか三十余年の歳月が長い歴史の中で、基幹産業として子の町を支えてきた塩づくりが忘れ去られようとしている」と前書きに述べられているように、赤穂の塩づくりを愛するが故に、その記録を後世に残すという熱い思いから執筆された。

内容は第一章日本の塩づくり、第二章石塩生荘からイオン交換膜法まで、第三章「塩」もの知り帳の三章からなる。第一章では古代

から現代に至る製塩技術の変遷を中心に、第二章では赤穂が塩づくりとともに刻んできた歴史を、第三章では塩の物性や苦汁について、食塩と健康についてまで幅広い話題をまとめている。この一冊で日本、そして赤穂の塩づくりがよくわかる内容となっている。

発刊された昨年（2008年）8月に満85歳を迎えた長田氏は、大正十二年8月12日、赤穂市塩屋に生まれた。兵役などを経て昭和二十一年（1946年）赤穂西浜塩業組合に就職、昭和三十五年（1960年）三月、同組合解散、赤穂海水工業創立に伴い、同社に入



社、同社の労働組合の執行委員長などをつとめた。その後、昭和四十年（1965年）赤穂市議会議員として7期（内議長3期）、赤穂市の発展を支えてきた。製塩方法の移り変わりだけでなく、専売下での政策の転換、完全民営化という赤穂にとって激動の時代を知っているからこそ、貴重な資料として21世紀に残すべきだと決意されたのであろう。

Finding Ako

“Ako, the city of salt”, written by Sakuichi Nagata

Fortunately I had a chance to read “Ako, the city of salt” which is written by Sakuichi Nagata. As subtitled “- from ancient times to modern times -”, in the book the technology and the history regarding salt production in Japan are deliberately detailed and the history of Ako is also introduced in conjunction with salt production. The book was published privately in August, 2008. It runs 128 pages and could be regarded as elaboration itself.

Mr. Nagata had worked at the salt pan at coastal area for 13 years, at flowing salt pan for 3 years and at the plant for salt production for 3 years. He is a real person indeed who can embody the salt production in Ako. As stated in the foreword of the book that “During over 30 years since 1971 when the salt pan vanished, the salt production which had supported the Ako city as a key industry in a long history are now almost forgetting”, the book was written with an enthusiasm for leaving the record of the salt production in Ako behind because he loves it.

2009年 No.28

マグネシア・ミュー

編集・発行

マグネシア リサーチ センター

〒105-0013 東京都港区浜松町1-9-10 ビリーヴァ浜松町

TEL 03-5472-6675

FAX 03-5472-0261

(本誌記事等の無断転載・複写を禁じます)